

児童発達支援 わくわく 支援プログラム

法人理念：一人ひとりが生き活きと生きる為に、私たちは個々・人の生活を大切に、
その方にあった最も適切な方法をご提案し続けます。

支援方針：子どもたちがのびのびと過ごし安心できる居場所作りを目指します

健康・生活

- ・生活リズムの安定
→生活リズムを整え、
情緒の安定を図る
- ・基本的生活のスキルの向上
→日常生活で必ず行う動作を
習慣づけする
- ・活動しやすい環境調整

運動・感覚

- ・身体の移動能力の向上
→散歩等、積極的にいき、
下肢の強化を行う
- ・遊びを通して、感覚を十
分に活用できるような支援
- ・思いっきり体を動かし、
発散していく
- ・体幹トレーニング
- ・手指の巧緻性の向上

認知・行動

- ・環境から情報を取得し、
必要なメッセージを選択→
行動に繋げていく
- ・こだわりへの対応
- ・見通しをもてるような支援
- ・模倣行動の支援
- ・認知・行動の手掛かりと
なる概念形成

言語・コミュニケーション

- ・発語を促す支援
→事物や体験と言葉の意味を結び付け、
自発的な発語を促す
→伝えることができた、伝わった等の
喜びを大切にしていく
- ・理解言語を増やし、相互のコミュニ
ケーションの基礎を培う

人間関係・社会性

- ・アタッチメントの形成
→個別対応の時間を作り、安心できる
関係を築く
- ・家以外の居場所作り
- ・子どもの良いところをたくさん
伝えていく

家族支援	・子育て等、困り事への相談援助 ・ご家族全体に対しての相談援助 ・参観会を実施 ・コミュニケーションを重ねながら信頼関係の形成
移行支援	・将来的な移行を見据えた目標や、支援内容内容設定 ・卒業後（放デイ）でも必要であれば、その後の事業所に対し、支援方法の情報提供
地域支援・連携	・防災を含めた地域住民や関連機関と連携 ・行事やボランティアの受入れ等、地域住民との交流
職員の質の向上	・外部研修、事業所による月一回の研修等、積極的に取り組んでいます ・職員のスキルアップと、資格取得支援

年間行事・・・夏祭り、運動会、Xmas会、誕生日会、忘年会、参観会等

作成年月日 令和7年3月31日

営業時間 8:30~17:30

開所時間 10:00~17:00

送迎 あり